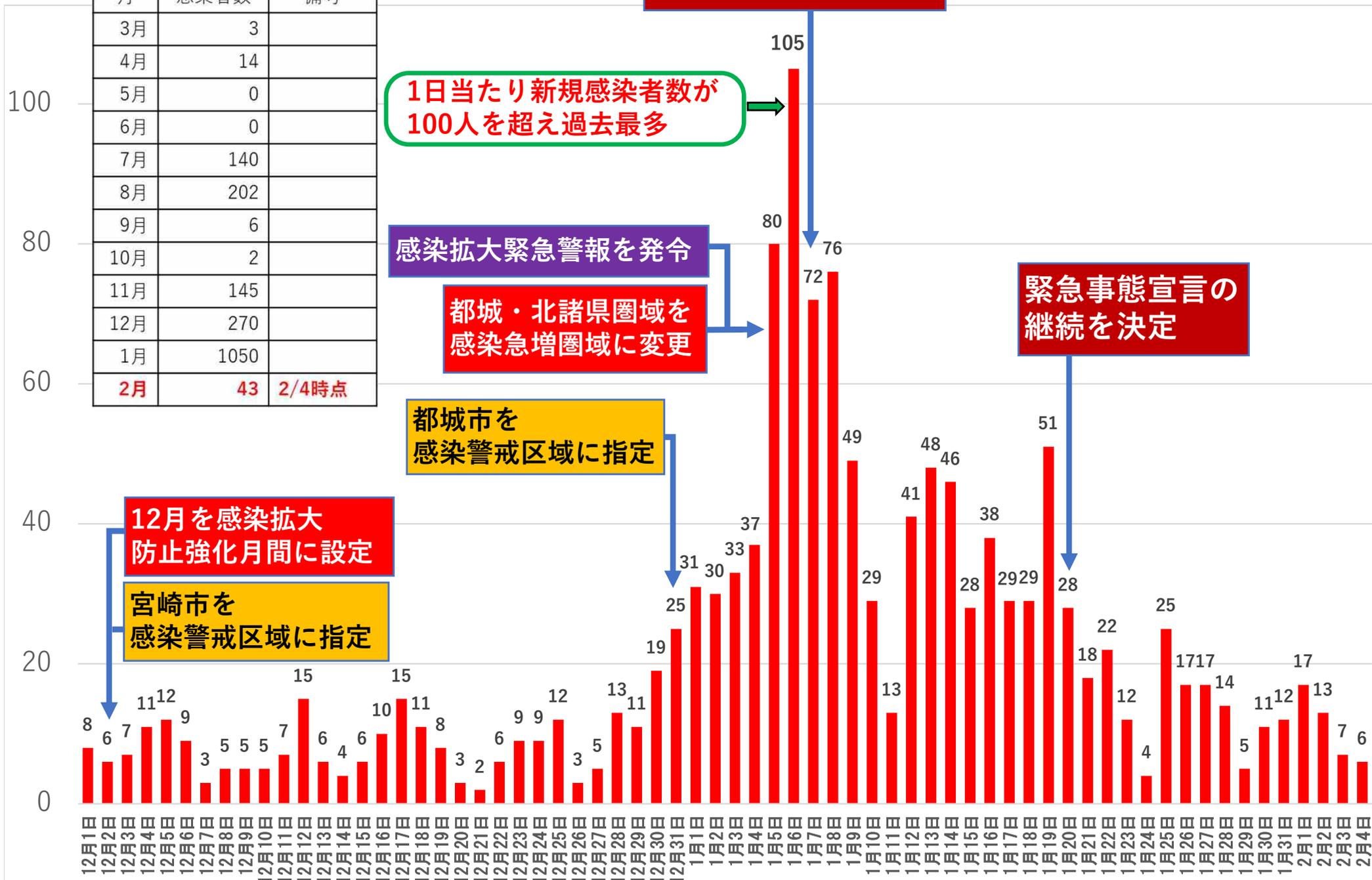


# 本県の感染者数（12月～）

資料 1

| (参考) 月別感染者数 |      |       |
|-------------|------|-------|
| 月           | 感染者数 | 備考    |
| 3月          | 3    |       |
| 4月          | 14   |       |
| 5月          | 0    |       |
| 6月          | 0    |       |
| 7月          | 140  |       |
| 8月          | 202  |       |
| 9月          | 6    |       |
| 10月         | 2    |       |
| 11月         | 145  |       |
| 12月         | 270  |       |
| 1月          | 1050 |       |
| 2月          | 43   | 2/4時点 |



# 本県の直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者数

全国の直近1週間人口10万人あたりの新規感染者数



1日あたり新規感染者数が100人を超え過去最多

緊急事態宣言を発令

緊急事態宣言の継続を決定

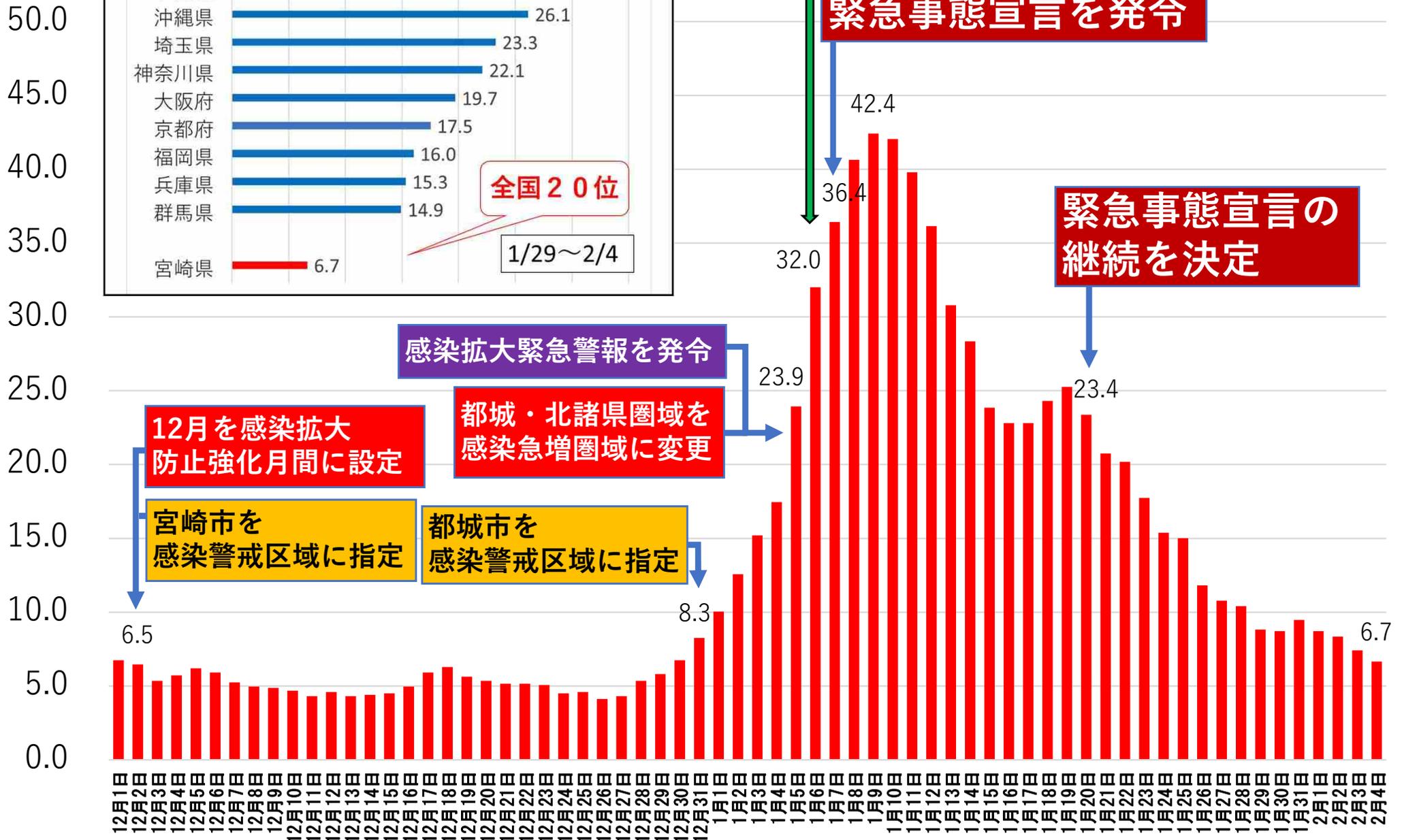
感染拡大緊急警報を発令

12月を感染拡大防止強化月間に設定

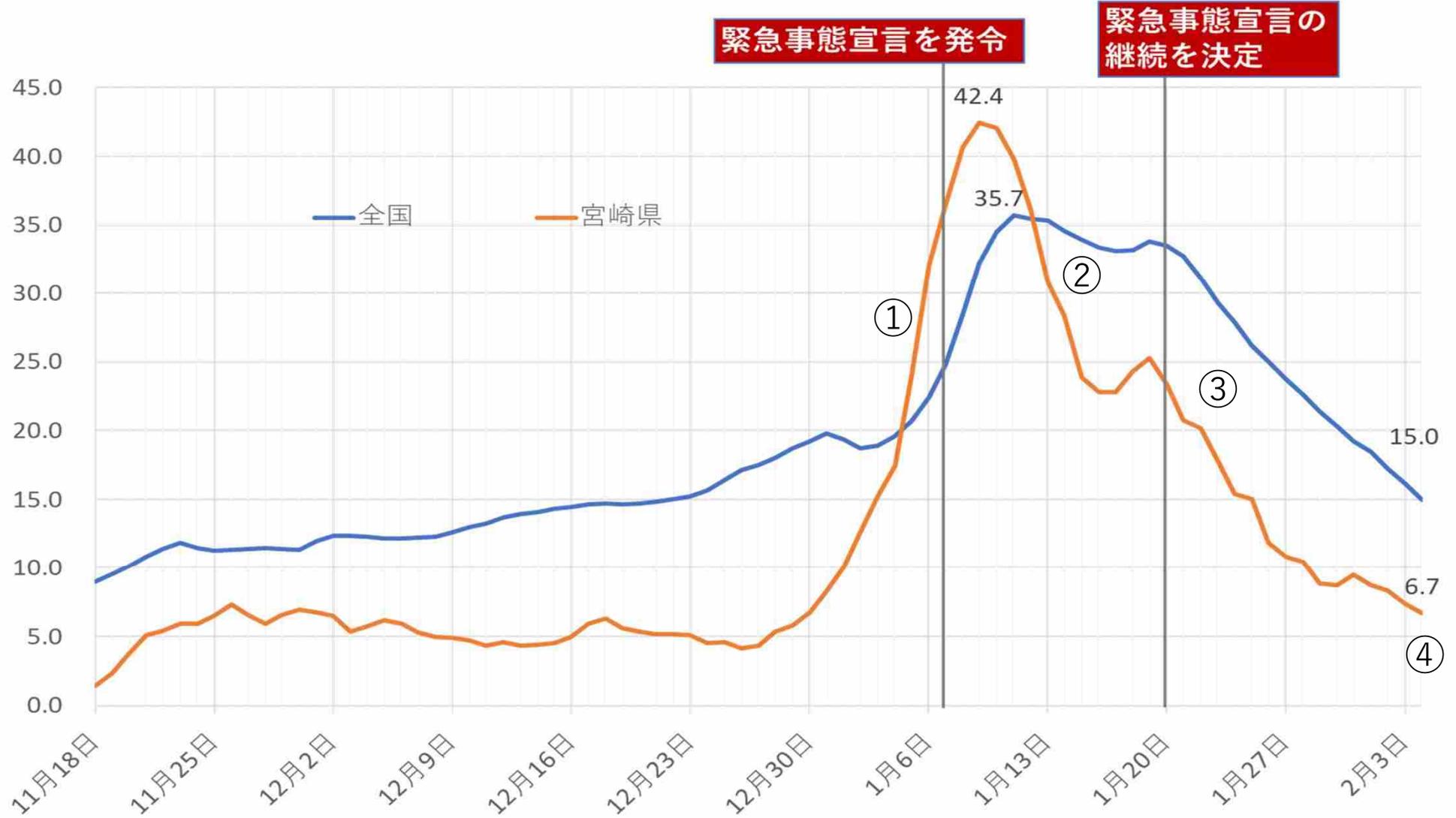
都城・北諸県圏域を感染急増圏域に変更

宮崎市を感染警戒区域に指定

都城市を感染警戒区域に指定

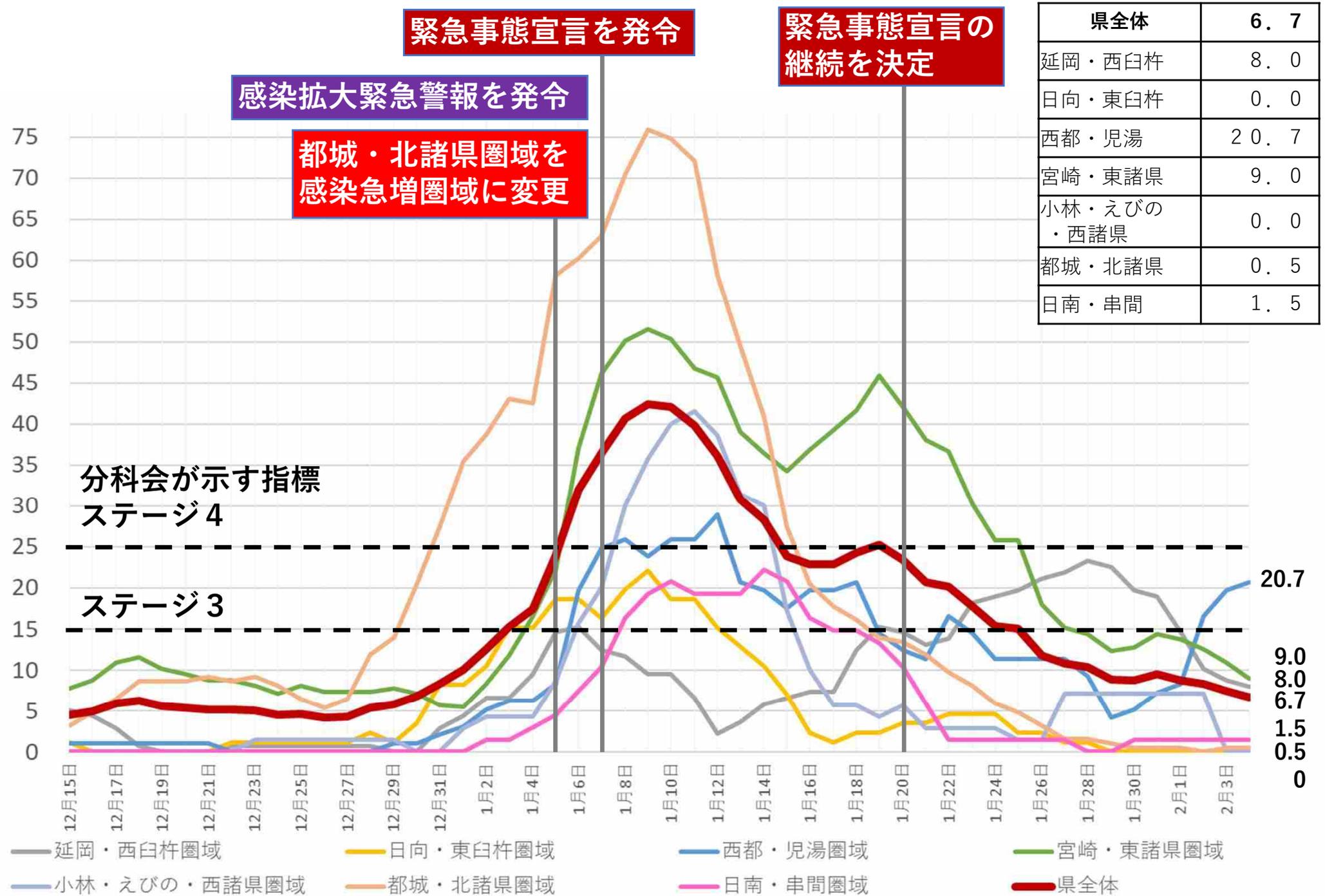


# 全国と本県の感染状況比較（直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数）



- ①全国に比して、本県では年末年始の帰省や会食等を通してより急速に拡大
- ②県独自の緊急事態宣言の迅速な発令（第3波では全国初）や、市町村・関係機関の連携をはじめ、県民の御協力などにより、全国に比して、感染が急速に沈静化
- ③しかし、県内に残された感染の火種により、クラスターが続発し、沈静化が緩やかに
- ④全体として沈静化しつつあるが、12月下旬の水準（5.0程度）にまでには至っていない

# 全圏域の感染状況（直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者数）



# 本県の感染概況（緊急事態宣言の効果）

## 1. 感染の拡がり（12月～）

【感染者数（人）】

|              | 12/7<br>-12/13 | 12/14<br>-12/20 | 12/21<br>-12/27 | 12/28<br>-1/3 | 1/4<br>-1/10 | 1/11<br>-1/17 | 1/18<br>-1/24 | 1/25<br>-1/31 |
|--------------|----------------|-----------------|-----------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|
| 県外との往来・接触    | 1              | 6               | 8               | 14            | 30           | 16            | 7             | 5             |
| 職場等          | 15             | 4               | 3               | 12            | 38           | 19            | 12            | 26            |
| 接待を伴う飲食店等    | 9              | 12              | 7               | 16            | 37           | 15            | 5             | 4             |
| 会食等          | 1              | 10              | 1               | 12            | 95           | 42            | 19            | 2             |
| 家族・親族        | 12             | 14              | 12              | 50            | 137          | 73            | 62            | 25            |
| 学校活動・スポーツジム等 | 0              | 0               | 0               | 22            | 33           | 0             | 1             | 15            |
| 高齢者施設        | 3              | 5               | 12              | 24            | 7            | 11            | 25            | 8             |
| 不明           | 5              | 6               | 3               | 11            | 72           | 67            | 33            | 16            |
| 合計           | 46             | 57              | 46              | 161           | 449          | 243           | 164           | 101           |

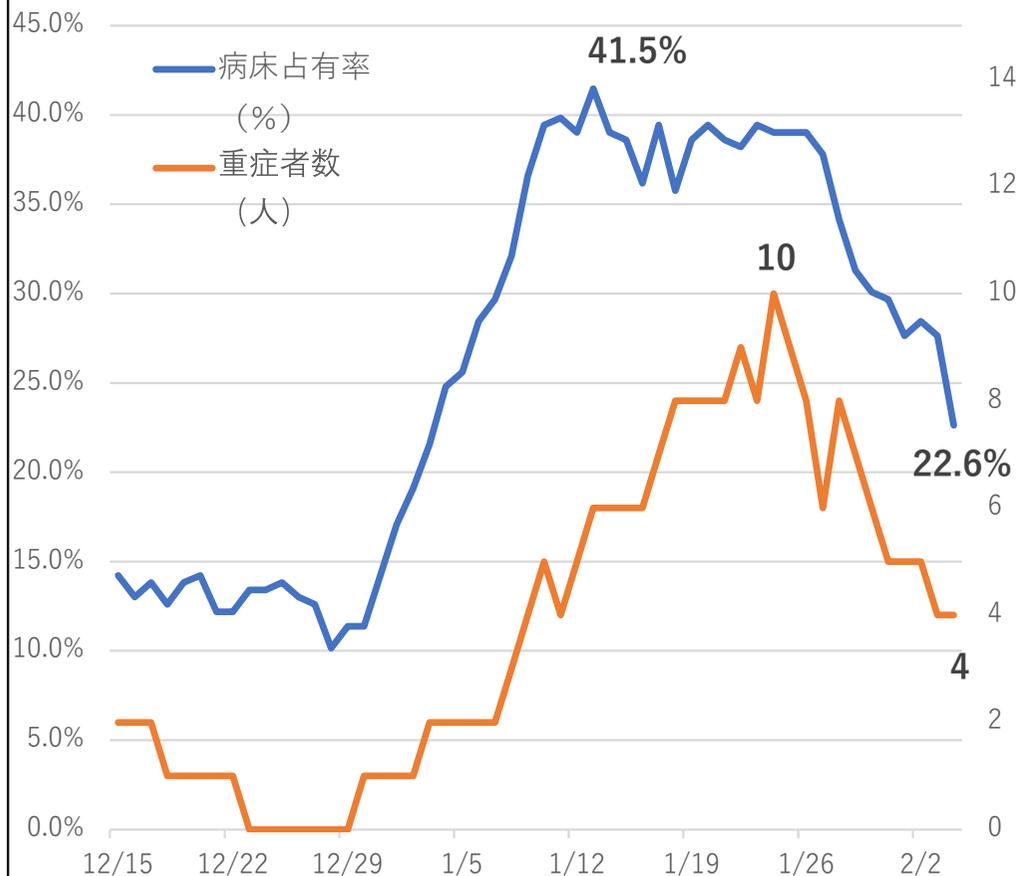
## 2. 感染者の状況

緊急事態宣言の効果

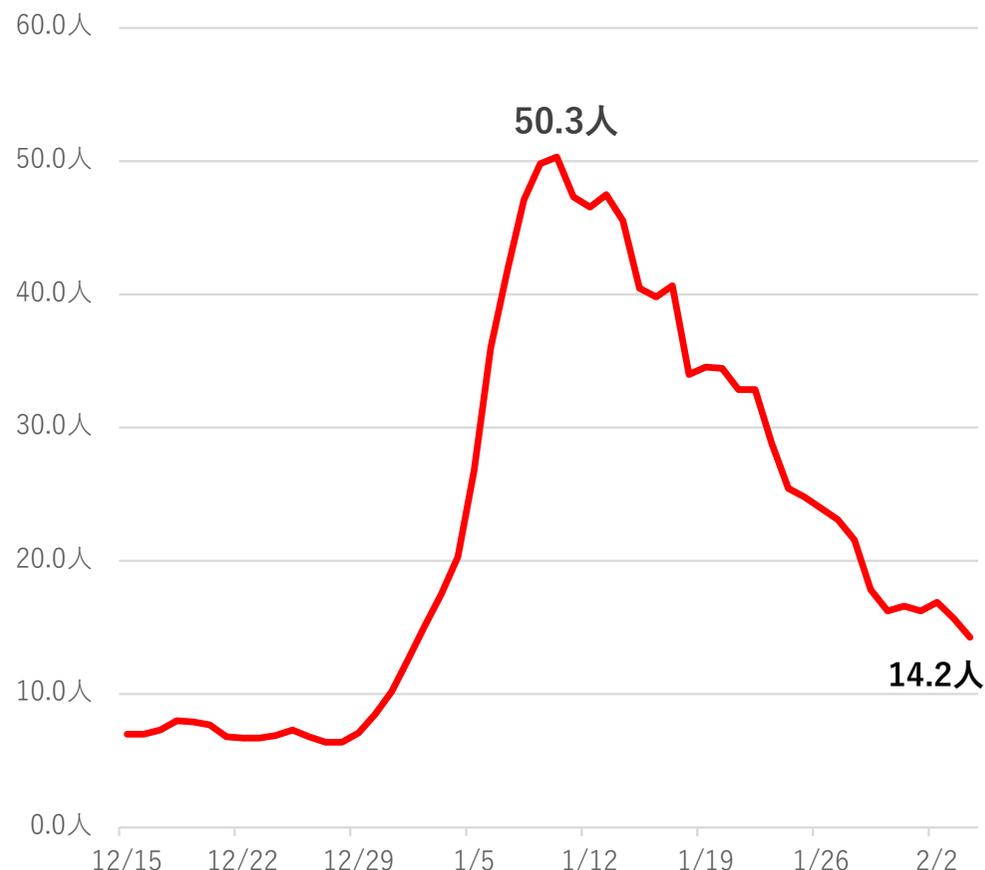
- 緊急事態宣言の発令を受け、県民の御協力の下、人と人との接触機会が減り、新規感染者数は減少するとともに、感染経路不明の例も減少。
- 特に、県外との往来・接触、接待を伴う飲食店等、会食等による感染については、営業時間短縮要請への御協力もあり大幅に減少。
- 一方で、県内に残されていた感染の火種により、宮崎市を中心に、学校施設や高齢者施設等でクラスターが発生しているため、引き続き注意は必要。

# 本県の医療のひっ迫状況

## 重症者数及び病床全体の占有率



## 人口10万人あたりの療養者数



- 重症者数は、病床占有率の増加より遅れて増加する傾向
- 感染者の減少に伴い、重症者及び病床占有率も減少
- なお、高齢者や基礎疾患のある方は、重症化リスクや入院長期化リスクを有しており、今後も注意が必要

- 療養者（入院者、宿泊施設療養者及び入院・療養調整中をいう。）の増加は、医療提供体制の負荷につながる。
- 療養者数は急増したが、1月10日をピークに減少に転じ、ステージ3の指標の15人を下回る水準にまで下がったところ

# 国の新型コロナウイルス感染症対策分科会が示す指標における本県の状況

| 指 標           |                                      | 1/7<br>(宣言発令)               | 1/20<br>(宣言延長)               | 2/4<br>(現在)                 | ステージ3<br>の目安 | ステージ4<br>の目安 |
|---------------|--------------------------------------|-----------------------------|------------------------------|-----------------------------|--------------|--------------|
| ステージ評価 (総合評価) |                                      | ステージ4                       | ステージ4相当                      | ステージ2                       |              |              |
| 医療の<br>負荷     | ①病床のひっ迫<br>具合<br>病床全体                | 29.7%                       | 39.4%                        | 22.6%                       | 25%          | 50%          |
|               |                                      | うち重症者<br>用病床                | 6.1%                         | 24.2%                       | 12.1%        | 25%          |
|               | ②療養者数<br>(人口10万人あたりの全療養<br>者数)       | 41.8人                       | 34.5人                        | 14.2人                       | 15人          | 25人          |
| 体制<br>監視      | ③PCR等陽性率                             | 12.4%<br>【12/31-1/6】        | 6.0%<br>【1/7-1/13】           | 2.6%<br>【1/21-1/27】         | 10%          | 10%          |
| 感染の<br>状況     | ④新規報告数<br>(直近1週間の人口10万人<br>あたりの感染者数) | 36.4人                       | 23.4人                        | 6.7人                        | 15人          | 25人          |
|               | ⑤直近1週間の感染者数と<br>先週1週間の感染者数の比較        | 300人<br>(直近388人)<br>(先週88人) | -79人<br>(直近249人)<br>(先週328人) | -40人<br>(直近71人)<br>(先週111人) | 直近><br>先週    | 直近><br>先週    |
|               | ⑥感染経路不明割合                            | 11.2%<br>【12/26-1/1】        | 24.8%<br>【1/9-1/15】          | 19.1%<br>【1/23-1/29】        | 50%          | 50%          |

| ステージ  | 感染散発段階 | 感染者が散発的に発生                  |
|-------|--------|-----------------------------|
| ステージ1 | 感染散発段階 | 感染者が散発的に発生                  |
| ステージ2 | 感染漸増段階 | 感染者が徐々に増加<br>医療提供体制への負荷が蓄積  |
| ステージ3 | 感染急増段階 | 感染者数が急増<br>医療提供体制に支障        |
| ステージ4 | 感染爆発段階 | 爆発的な感染拡大が起き<br>医療提供体制が機能不全に |

※2/4より病床数が246床から274床に増床

# 感染状況等の分析（まとめ）

## ○県独自の緊急事態宣言は効果があり、 現在、県内の感染状況は、ステージ2にある

- ・ 県民をあげての行動変容・御協力に心から感謝
- ・ 県内の感染状況は、相当程度、沈静化（国6指標の全てがステージ3を下回る）

## ○ただし、県内外に注意すべき感染状況が残る

- ・ ① 県内の感染状況は、クラスターが発生するなど、県内各地に感染の火種が残っているほか、昨年12月下旬の水準（直近1週間の人口10万人あたりの新規感染者数5.0程度）にまでは下がっていない
- ・ ② 県外の感染状況は、全国的に感染は減少傾向にあるが、国の緊急事態宣言の対象都府県をはじめ、十分に沈静化している状況にはない

## ○再度の感染拡大を防ぐため、2/8以降は、 段階的な行動制限の緩和と、感染予防対策の徹底が必要

# (参考) 本県におけるクラスターについて

## ○国立感染症研究所の定義

「連続的に集団発生を起こし、大規模な集団発生につながりかねないと考えられる患者集団」から「リンクが追える集団として確認できた陽性者の一群」に変更（R3.1.8～）されたため、以後、本県では、この定義に合致する5～10名程度を超える集団感染をクラスターと認定

○多発するクラスターの概要を整理（県全体で累計(2/4時点）：24件）し、同様の事例の発生を少しでも抑えられるよう、疫学調査や県民の行動の変容に活かすことが重要

## ○発生する背景

①無症状等で自らの感染に気づかない感染者から、②一定の原因（推定）により集団感染に

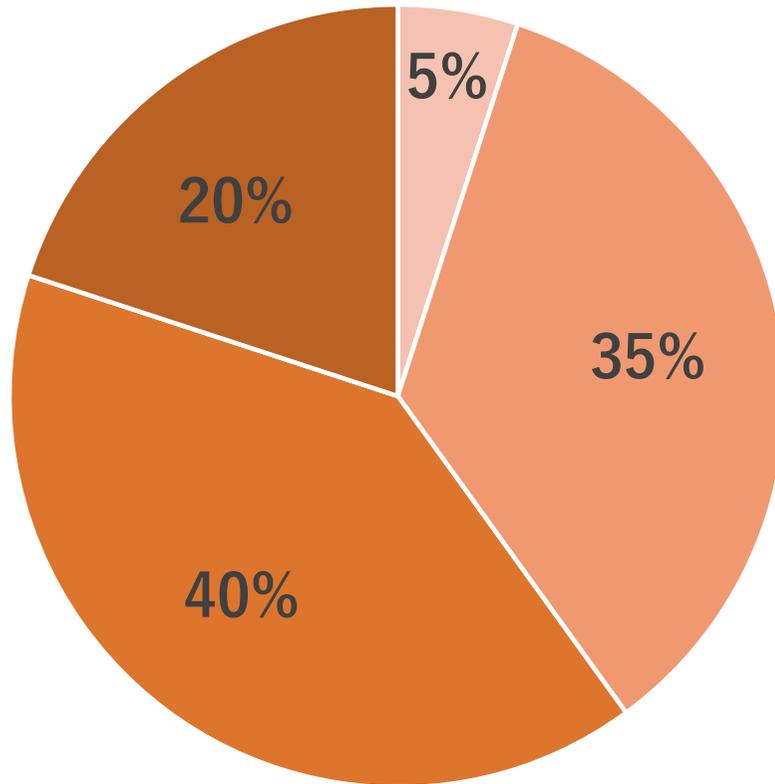
○次の対策の徹底が重要（※施設の性質上、接触度合いが高く避けられない要素もあるが）

- ・会食時のみやざきモデルなど、新しい生活様式や感染対策ガイドラインの遵守
- ・マスク着用の不徹底、体調不良時の出勤・参加をはじめ、原因（推定）を避けること
- ・感染が拡大する地域では無症状等の感染者が増える傾向にあるため、早期の探知（検査）や早期の封じ込め（感染者自体を減らすための外出自粛、時短要請、その他の行動制限等）

| 類型                      | 件数 | 原因（推定） ※リスクが高い行為                    |
|-------------------------|----|-------------------------------------|
| ○高齢者施設<br>○医療機関         | 9  | 体調不良の中出勤、共有スペースでの接触、業務としての接触等       |
| ○接待を伴う飲食店・飲食店<br>○カラオケ店 | 6  | マスクなしでの接待・会食、近距離での接触・換気なしなどの3密等     |
| ○会社・職場                  | 4  | 体調不良の中出勤、休憩所・喫煙所・更衣室・食堂でのマスクなしでの接触等 |
| ○学校<br>○教育・保育施設         | 3  | 近距離での接触等                            |
| ○運動施設                   | 2  | マスクなし、更衣室・休憩所でのマスクなしの会話、大声、共用物等     |

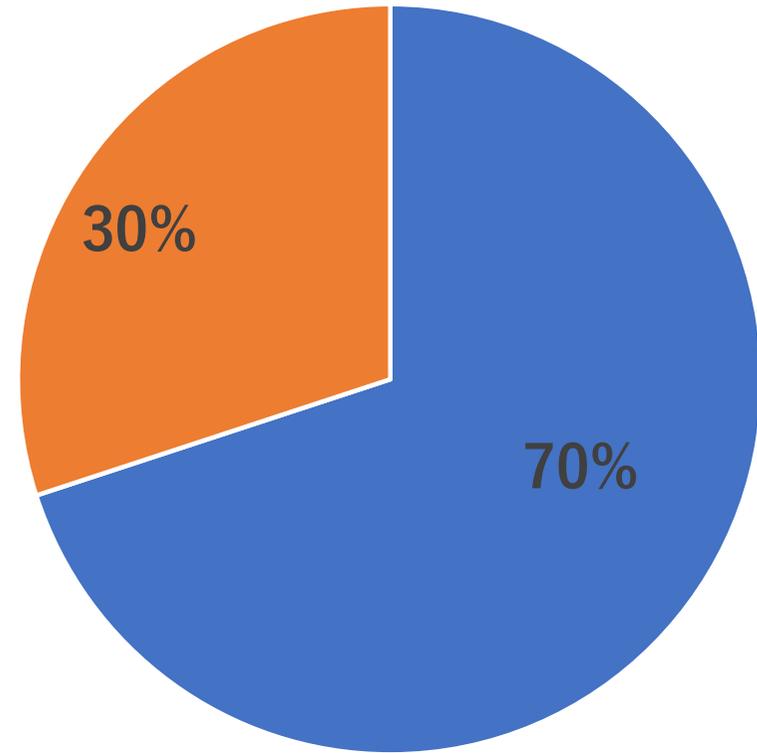
# (参考)本県における死者の状況 (計20名)

## 年代



■ 60代 ■ 70代 ■ 80代 ■ 90代

## 性別



■ 男性 ■ 女性

- 新型コロナ患者の死者数は、第3波に入って19名（合計20名）2月4日時点
- 全て、高齢者（年代は80代が最も多く、男性が多い）で基礎疾患を持っている

### 【基礎疾患の事例】

高血圧(9)、糖尿病(5)、心疾患(4)、呼吸器疾患(4)、脳梗塞(3) など

※ ( ) は人数。複数の基礎疾患をお持ちの方もいるため、人数は重複している。